

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 2019年4月26日

【会社名】 トランス・コスモス株式会社

【英訳名】 transcosmos inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長兼COO 奥田昌孝

【本店の所在の場所】 東京都渋谷区渋谷三丁目25番18号

【電話番号】 03-4363-0140

【事務連絡者氏名】 執行役員経理財務本部長 野口誠

【最寄りの連絡場所】 東京都渋谷区渋谷三丁目25番18号

【電話番号】 03-4363-0140

【事務連絡者氏名】 執行役員経理財務本部長 野口誠

【縦覧に供する場所】 トランス・コスモス株式会社 大阪本部
(大阪府大阪市西区土佐堀二丁目2番4号)
株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社および連結会社の財政状態、経営成績およびキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生しましたので、金融商品取引法第24条の5第4項および企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および第19号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 当第4四半期連結決算における特別損失の計上について

当該事象の発生年月日

2019年4月26日

当該事象の内容

関係会社の株式取得時に計上しておりましたのれん等について、当初計画していた収益の獲得が見込めないことなどにより減損損失を特別損失に計上しております。

当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生に伴い、2019年3月期の連結決算において、減損損失3,033百万円を特別損失として計上しております。

(2) 当第4四半期個別決算における営業外収益、営業外費用、特別損失の計上について

当該事象の発生年月日

2019年4月26日

当該事象の内容

関係会社等からの受取配当金を営業外収益に計上しております。

関係会社等への貸付債権に対し、財政状態等を勘案し、貸倒引当金繰入額を営業外費用に計上しております。

関係会社株式の一部について、簿価に比べ実質価額が著しく下落していることから、関係会社株式評価損を特別損失に計上しております。

当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生に伴い、2019年3月期の個別決算において、受取配当金5,029百万円を営業外収益として、貸倒引当金繰入額2,336百万円を営業外費用として、関係会社株式評価損7,011百万円を特別損失として計上しております。